



ふれあいネットワーク



# 社協 まつもと

私にもできる安全・安心な地域づくり

2018  
7月  
No.219



①



②



③



## 第20回ふれあいまつり

～みんなで作ろう ともに生きる地域の心を～

6月2日(土)、松本市総合社会福祉センターを日頃から利用されている障がい者(児)・児童及びその家族やボランティアなどがつどい、楽しみながらより一層の交流・親睦を深めるために毎年開催され、今年も20回目の開催となりました。さわやかな気候の中、芝生広場でステージ発表を鑑賞したり、障がい者施設の自主製品の販売や、松本市赤十字奉仕団の豚汁や社協各課からの卵かけごはんや山菜おこわ、かき氷などの無料提供でとてもにぎわっていました。



松本養護学校の生徒・OBでつくるダンスグループ「スーパーボーイズ」



つむぎちゃんも大人気



北ふれあいホーム手作りパン販売

## 福祉体験学習のご案内

松本市ボランティアセンターでは、各教育機関や企業の研修等のご要望に応じて、福祉体験学習のインストラクターを派遣します。専用の装具を着けて高齢者の方の気持ちや接し方を考える「高齢者疑似体験」、車いすの操作や障がいをお持ちの方の生活について考える「車いす体験」をはじめ、「アイマスク体験」・「ユニバーサルデザイン体験」・「防災教育」など、様々なプログラムを用意して各機関の福祉教育のお手伝いをさせていただきます。

また、福祉普及校事業として、市内の小・中・高等学校・特別支援学校が取り組む福祉体験活動に対して補助金を交付しています。



並柳小学校 車いす体験



明善中学校 高齢者疑似体験



●問い合わせ  
ボランティアセンターまで  
電話 27-3381

### 今月の表紙は・・・

- ① 第20回総合社会福祉センターふれあいまつり…児童館劇サークルの大型絵本「999ひきのきょうだい」の読み聞かせに子ども達も大喜びでした。2ページの記事とあわせてご覧ください。
- ② 出張カフェポリジ…芳川児童センターつどいの広場「なんぶすくすく」に、カフェポリジが出張し、おいしいコーヒーとキッズメニューの試食にわくわくしました。
- ③ 色鮮やかな花でお出迎え…総合社会福祉センター玄関前の花壇に松本市高齢者クラブ連合会女性部の皆さんがきれいな花を植えて下さいました。ご来館の際は、ぜひご覧ください。

# あいちゃん

作.上原ゆう子



## 「ゆめ食堂」へようこそ!

～入山辺地区～

5月15日(火)に、入山辺地区の将来ビジョンを考える会(愛称:こんな山辺にするじゃん会)と入山辺地区社協、民生児童委員が協力し、ゆめ食堂を開店しました。家庭で食べるような当たり前の食事として地元の旬の食材を調理し提供しています。地域の皆さまが気軽に集まって、食事をしながら日頃感じていることを話したり、困りごとを相談できる居場所作りを目指しています。久しぶりに会った仲間も多く、あちこちで昔話に花が咲いていました。

当たり前のことを幸せに感じられる「ゆめ食堂」は、今年度あと3回予定されています。



## 笑顔届けるボランティア

～東部デイサービスセンター～

東部デイサービスセンターには、地域の皆さまがボランティアで歌や踊り、演奏等に訪れていただいています。今回は、全国の福祉施設で「笑顔届ける施設ライブ」として、歌と書道のパフォーマンスを行なっているシンガーソングライター友近890(やっくん)にお越しいただきました。澄んだ歌声と大きな紙に歌いながら書くライブは、初めてで利用者の皆さまも大満足して感謝の大きな拍手を送っていました。



## 3日間生き延びる方法を学ぼう

～鎌田児童センター～

5月28日(月)に、避難訓練を行なった後、ブッシュクラフトインストラクターの末次克洋さんから、自然の中で生き抜く知恵や技術を学びました。5つの大事なもの「空気・家(シェルター)・水・火・食べ物」を確認したり、ロープの結び方を学んでから庭でシートや棒、ひも、くいをを使って、子どもたちが協力しながらシェルター作りをしました。高学年の児童が、低学年の児童にやり方を教えながら、工夫をして完成させました。日陰ができ、風を防ぐことで体温が下がることを防止できます。鎌田児童センターでは、地域の中でリーダーになれるように引き続き防災講座を開催していきます。



## 平成30年度 松本市社会福祉大会

多様で複雑な地域課題を、地域に暮らす人たちが、共に支え合い、協働により課題を解決するためのまちづくりをどのように進めればよいのかを、市民の皆さまとともに考える機会となりますように「松本市社会福祉大会」を開催いたします。ぜひ、ご参加下さい。

○日時 平成30年7月19日(木)  
○会場 キッセイ文化ホール大ホール  
(長野県松本文化会館)

手話通訳・要約筆記あり  
託児希望者は事前申込を  
お願いします。

○内容 式典 13:30～  
記念講演 14:10～15:40

入場無料



演題 「子どもは社会の未来の夢の形」  
～子どもや若者にやさしいまちづくり～

講師 落合 恵子さん (作家/クレヨンハウス代表)



○問い合わせ 大会事務局 (松本市社協地域福祉課)

松本市双葉4-16 総合社会福祉センター5階 電話27-3381 F A X 27-2239



## 社協会費納入のお願い

～皆さまからの会費で支えられています～

社会福祉協議会(社協)は、地域住民や社会福祉関係者の参加・協力を得て、「福祉のまちづくり・地域福祉」を推進する営利を目的としない民間の福祉団体です。

運営は、市民の皆さまからの「会費」や「共同募金」、県・市からの補助金や委託料などを財源として、市社協及び地区社協でさまざまな福祉事業(活動)を行なっています。本年も7月1日から、世帯会費1世帯300円の納入について、ご協力をお願いいたします。



地域福祉コーディネーター研修会

社協会費を財源に行なっている事業

- 地区社協活動費助成金 (世帯会費300円の内90円分を地区社協に助成します。)
- 地域福祉活動推進助成事業 (地区社協で行なわれている事業に助成します。)

## これからの行事のお知らせ

詳しくは、ホームページをご覧ください

事項	日時	場所	問い合わせ先
休日つどいの広場	7月8日(日) 8月5日(日) 9月2日(日)	芳川児童センター つどいの広場なんぶすくすく	総務課 27-2000 なんぶすくすく 86-2857
災害ボランティアセンター設置訓練	9月2日(日)	今井地区	地域福祉課 27-3381
児童館まつり	9月9日(日)	南部体育館	総務課 27-2000



発行 社会福祉法人 松本市社会福祉協議会 編集 「社協まつもと」編集事務局  
住所 〒390-0833 松本市双葉4番16号  
電話 27-3381 FAX 27-2239 E-mail: syakyoum@avis.ne.jp  
ホームページ <http://www.syakyo-matsumoto.or.jp> ブログ掲載中

『社協まつもと』はみなさんからの共同募金の配分金で発行されています。